

# 様式2 情報化施工見学会・研修会等報告書

地整名: 北陸地方整備局

1. 報告内容	該当番号(右記から選択)	2	4. 施工企業等向け出前講座、講習会等
2. 主催者	関東地方整備局 長野国道事務所 北陸地方整備局 千曲川河川事務所、松本砂防事務所、大町ダム管理所	3. 開催日	平成24年10月2日

## 平成24年度 情報化施工要領説明会

4. 工事概要(研修会の場合は、記入不要)	
1) 工事名:	2) 工期:
3) 施工場所:	4) 請負金額:
5) 受注者:	
6) 施工規模・主要工種等:	

5. 見学(研修)対象情報化施工技術
北陸情報化施工推進委員会の取り組みの一環として、業団体、自治体、職員向けに要領説明会を実施した。 長野県の県庁所在地である長野市内にて開催
○要領説明会 内容
1. 情報化施工の推進について
2. 情報化施工管理・監督検査要領の改訂について
3. TS出来形管理、MC・MG技術について・・・(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所

6. 参加者数(人)	80人	(説明者含む)
------------	-----	---------

7. 見学会(研修会)現地状況(写真貼付)

長野会場



10月15日  
新建新聞



10月4日  
建設タイムズ



10月15日  
長野経済新聞



8. 見学会(研修会)開催にあたって、うまくいった点・反省点など
1) うまくいった点: 国土交通省職員、自治体職員、業団体各々に情報化施工の情報を提供できた。
2) 反省すべき点:
3) その他: アンケートを実施し、参加者の理解度、要望を把握することができた。
9. 見学会(研修会)参加者の反応等(コメントできる範囲で記入してください。)

・アンケートの結果から、平成25年度の一般化に向けての課題として「工事規模が小さく採算が合わない」といった意見が多く見られた。